

## 平成29年度 第7回教育研究評議会（定例）

日 時 平成29年10月10日（火） 9：30～  
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

### 〔報告事項〕

- (1) 特任助教の選考について
- (2) 専門職教員のテニユア中間審査結果について
- (3) 専門職教員のテニユア審査の結果について
- (4) 平成29年度重点プロジェクトセンターの設置について
- (5) S A E S 2 0 1 7 九工大—マレーシア・プトラ大学合同国際シンポジウムについて
- (6) 九州工業大学のタグラインの制定について
- (7) 平成29・30年度大学院入学試験実施状況について
- (8) 「工学女子シンポジウム」の開催について
- (9) 部局間交流協定の締結について
  - ①生命体工学研究科と国立台湾大学工学院（台湾・新規）
  - ②生命体工学研究科とスルタンイドリス教育大学（マレーシア・新規）

### 〔審議事項〕

- (1) 大学間国際交流協定の締結について
  - ①国立メキシコ工科大学（メキシコ・新規）
- (2) 重点プロジェクトセンターの設置及びこれに伴う関係規則等の一部改正について
  - ①太陽光エネルギー変換研究センター
  - ②IoTシステム基盤研究センター
- (3) 九州工業大学カーロボ連携大学院推進室規則の一部改正について
- (4) 昇任適格審査委員会委員の交代について
- (5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

### 〔その他〕

## 平成29年度 第7回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成29年10月10日（火）9：30～10：45
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（教育・学生担当），理事（研究・産学連携担当），  
理事（企画・財務・評価担当），理事（総務・労務担当），  
副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（情報担当），  
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長  
副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），  
副情報工学研究院長（副情報工学府長），  
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長，  
大村教授
4. 列席者 林田監事
  
5. 議事要旨確認  
平成29年度第6回（平成29年9月6日）の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。
  
6. 報告事項
  - (1) 特任助教の選考について  
学長から，特任助教の選考結果について報告があった。
  
  - (2) 専門職教員のテニュア中間審査結果について  
学長から，次の専門職教員のテニュア中間審査結果について，報告があった。  
学習教育センター グローバル・ラーニング支援部門 准教授（専門職）3名
  
  - (3) 専門職教員のテニュア審査の結果について  
理事（研究・産学連携担当）から，役員会で決議された専門職教員のテニュア審査結果について，平成29年11月1日より准教授（専門職）に昇任及び任期の定めのない職員とする旨の報告があった。  
イノベーション推進機構 産学連携・URA 領域 助教（専門職） 1名
  
  - (4) 平成29年度重点プロジェクトセンターの設置について  
理事（研究・産学連携担当）から，平成29年度に新たに選考し，設置準備が整った重点プロジェクトセンター2件の設置について報告があった。
  
  - (5) S A E S 2017 九工大—マレーシア・プトラ大学合同国際シンポジウムについて  
理事（研究・産学連携担当）から，11月14日（火）・15日（水）に，プトラ大学で開催される「S A E S 2017 九工大—マレーシア・プトラ大学合同国際シンポジウム」について報告があった。

学長から、学内への周知及び学内者の参加協力について要請があった。

(6) 九州工業大学のタグラインの制定について

副学長（入試・広報担当）から、本学のタグライン（学内の構成員が共有すべき、九工大の理念を言葉にしたもの）について説明があり、おって学内教職員へのメール周知及び全学ウェブサイトで公開する旨補足があった。

監事からは、折に触れタグラインを使用していくことが重要である旨意見があった。

(7) 平成29・30年度大学院入学試験実施状況について

副学長（入試・広報担当）から、平成29・30年度大学院入学試験実施状況について説明があった。

(8) 「工学女子シンポジウム」の開催について

人事課長から、10月21日（土）開催の「工学女子シンポジウム」について報告があった。

(9) 部局間交流協定の締結について

生命体工学研究科長から、次の大学と部局間交流協定を締結したことについて、報告があった。

①生命体工学研究科と国立台湾大学工学院（台湾・新規）

②生命体工学研究科とスルタンイドリス教育大学（マレーシア・新規）

## 7. 審議事項

(1) 大学間交流協定の締結について

副学長（国際担当）から、次の大学との大学間交流協定等を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

国立メキシコ工科大学（メキシコ・新規）

(2) 重点プロジェクトセンターの設置及びこれに伴う関係規則等の一部改正について

工学研究院長から、全国的な拠点活動の強化及び海外研究機関との交流ネットワークを活用した国際的な研究拠点形成の推進を目的として、2件の重点プロジェクトセンターを設置したこと、及びこれに伴う学内関係規則等の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、了承され、役員会に付議することとした。

(3) 九州工業大学カーボ連携大学院推進室規則の一部改正について

生命体工学研究科長から、連携大学院については、カーボ連携大学院に加え、北九州市立大学が担当していたカーエレ連携大学院も、平成29年4月から本学で担当することになったことから、該当規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承され、役員会に付議することとした。

(4) 昇任適格審査委員会委員の交代について

学長から、次の教育職員に係る昇任適格審査委員会の委員交代について説明があり、審議の結果、了承された。

情報工学研究院 情報創成工学研究系 メディア工学部門 助教1名

(5) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、了承された。

①生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 人間知能機械講座  
准教授 1名 (テニユア制)

②教養教育院 人文社会系 教授 1名 (任期無し)

なお、学長から、テニユアトラック制について、以前は研究に重きを置いて採用が行われていたこともあるが、現在は、教育・研究等を総合的に勘案して採用している旨補足説明があった。

## 8. その他

(1) 科研費の申請について

学長から、科研費の学内公募締切が10月16日(月)までとなっており、積極的に申請するように要請があった。

(2) 九州工業大学 教育フォーラム 2017 について

理事(教育・学生担当)から、戸畑キャンパスにて10月13日(金)に開催される、九州工業大学 教育フォーラム 2017〈学修・教育情報を活用した人材育成教育と社会的質保証〉の開催について報告があった。

(3) 次世代パワーエレクトロニクス研究センター第1回研究会について

大村教授から、若松キャンパスにて10月12日(木)～13日(金)に開催される、次世代パワーエレクトロニクス研究センター第1回研究会の開催について報告があった。

(4) 教育研究評議会の次回の開催日について

次回の教育研究評議会(定例)は、11月1日(水)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。